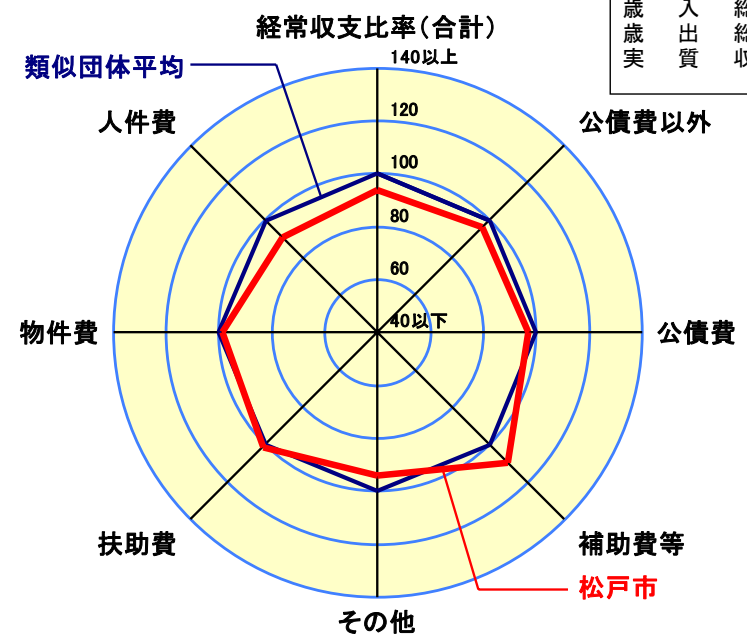
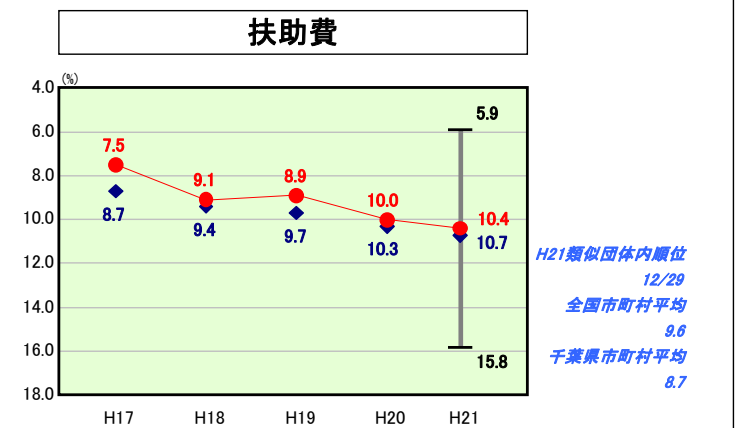
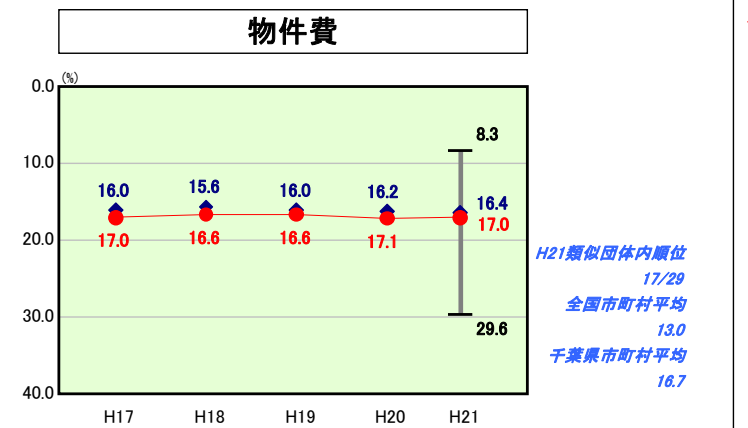
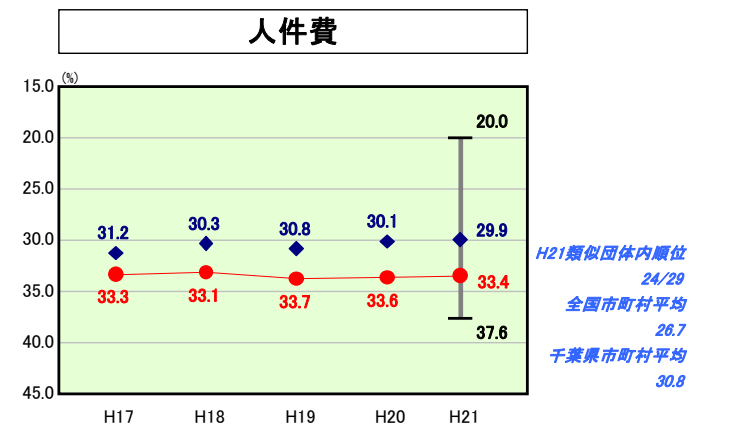
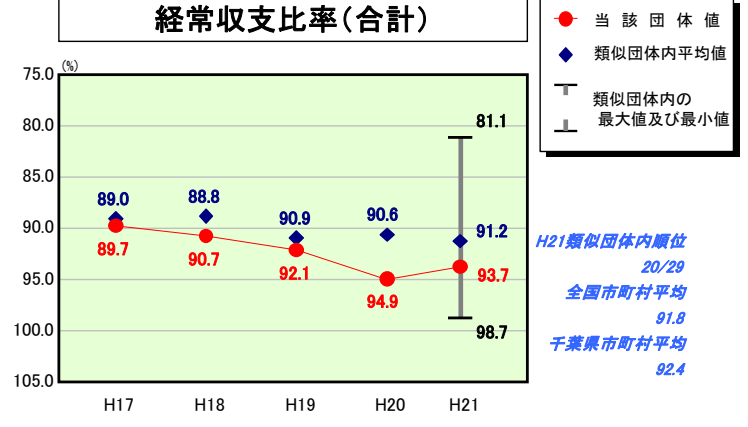


歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

経常収支比率の分析

人口	477,894人(H22.3.31現在)
面積	61.33 km ²
標準財政規模	77,682,553千円
歳入総額	125,646,635千円
歳出総額	122,084,852千円
実質収支	3,141,244千円



- ※1 本レーダーチャートは、当該団体と類似団体平均値より算出した偏差値をもとにチャート化したものである。(偏差値は平均を100としている。)
- ※2 当該団体の八角形が平均値の八角形より外側にあるほど、歳出抑制等により財政構造に弾力性があることを示している。
- ※3 類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

分析欄

人件費：
職員の平均年齢が類似団体に比べて高いこと等が影響し、経常収支比率及び人口1人当たり決算額、ラスパレイス指数は類似団体平均より上回っているが、人口1,000人当たり職員数は類似団体平均より低くなっている。今後とも行財政改革に基づき人件費の抑制に努める。

物件費：
財政改革計画及び行財政改革に基づき歳出の削減に努めており、前年度と比べてわずかに減少した。類似団体平均との比較では、物件費に係る経常収支比率は上回っているが、人口1人当たり決算額は下回っている。

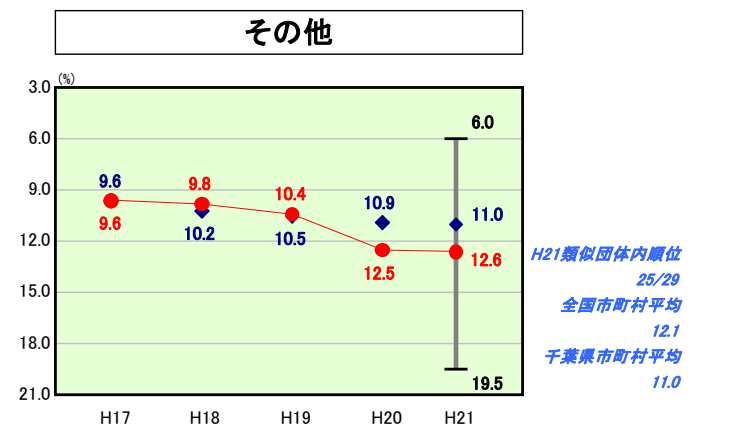
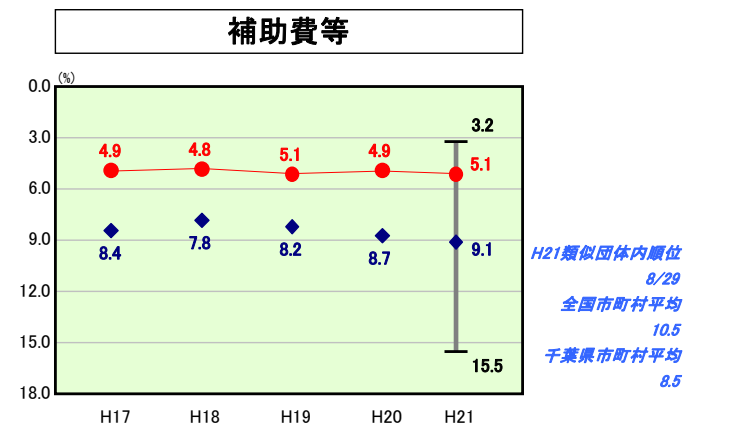
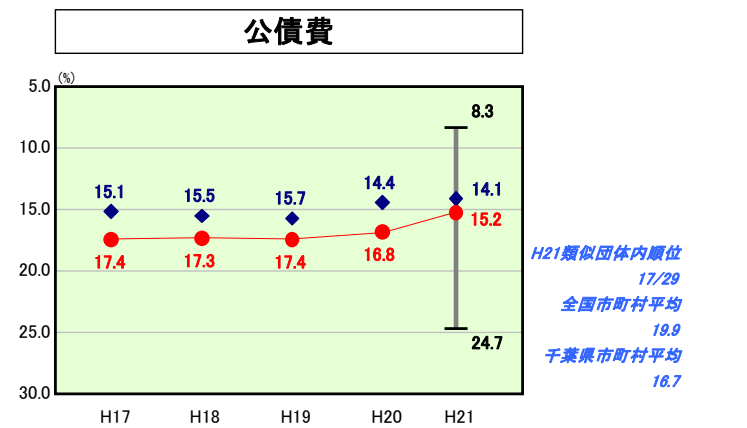
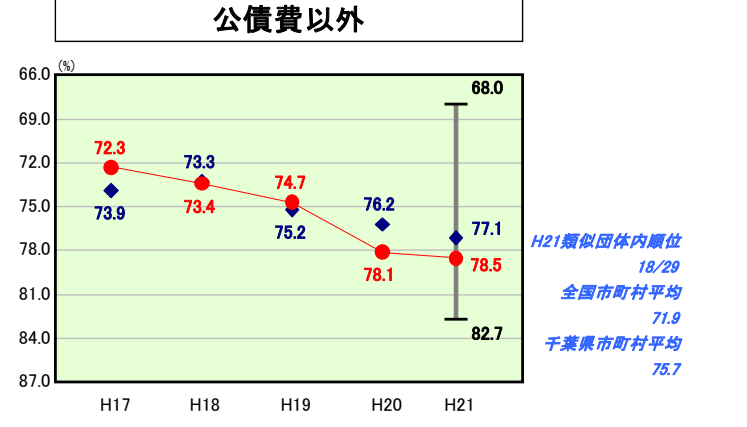
扶助費：
扶助費に係る経常収支比率は類似団体平均を下回っているものの、急速な景気の悪化に伴う生活保護費の増加等によって年々増加している。

公債費：
公債費に係る経常収支比率は類似団体平均を上回っているが、人口1人当たり決算額では、類似団体平均より下回っている。過去の大規模施設建設時の元利償還金については減少しており、さらに行財政改革計画により、市債発行を抑制して将来の財政負担の軽減を図っている。

補助費等：
補助費等に係る経常収支比率は類似団体平均を下回っており、概ね同水準で毎年推移している。

その他：
その他に係る経常収支比率は類似団体平均を上回っており、前年度より若干増加した。これは国民健康保険事業会計、介護保険事業会計、後期高齢者医療特別会計への繰出金によるところが大きく、国保会計は景気後退に伴う所得減少、介護及び後期会計については、介護保険事業計画及び高齢者保健福祉計画による給付費等の増加が見込まれることから、さらなる上昇が予想される。

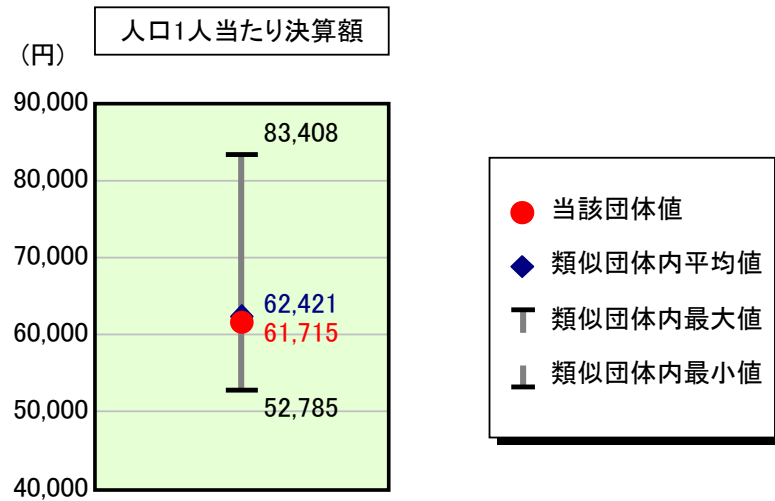
普通建設費：
小金中増改築事業の完了等により、人口1人当たり決算額では前年度伸率が25.3%と大幅に減少しており、類似団体平均を下回っている。



歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

千葉県 松戸市

人件費及び人件費に準ずる費用の分析



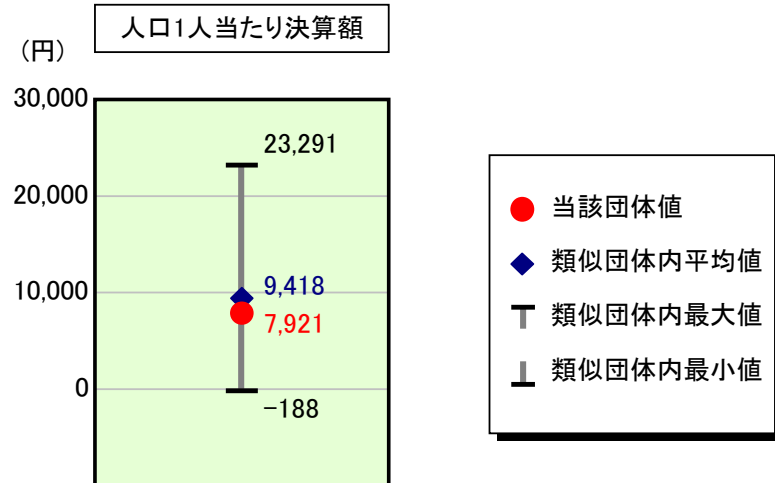
人件費及び人件費に準ずる費用

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
人件費	29,068,140	60,825	61,823	▲ 1.6
賃金(物件費)	1,463,048	3,061	3,049	0.4
一部事務組合負担金(補助費等)	-	-	1,103	-
公営企業(法適)等に対する繰出し(補助費等)	1,362,260	2,851	717	297.6
公営企業(法適)等に対する繰出し(投資及び出資金・貸付金)	-	-	-	-
公営企業(法非適)等に対する繰出し(繰出金)	1,080,758	2,262	2,459	▲ 8.0
事業費支弁に係る職員の人件費(投資的経費)	629,329	1,317	1,011	30.3
▲退職金	▲ 4,110,085	▲ 8,600	▲ 7,741	11.1
合計	29,493,450	61,715	62,421	▲ 1.1

参考

項目	当該団体	類似団体平均	対比(差引)
人口1,000人当たり職員数(人)	5.78	5.89	▲ 0.11
ラスパイレス指数	103.8	101.7	2.1

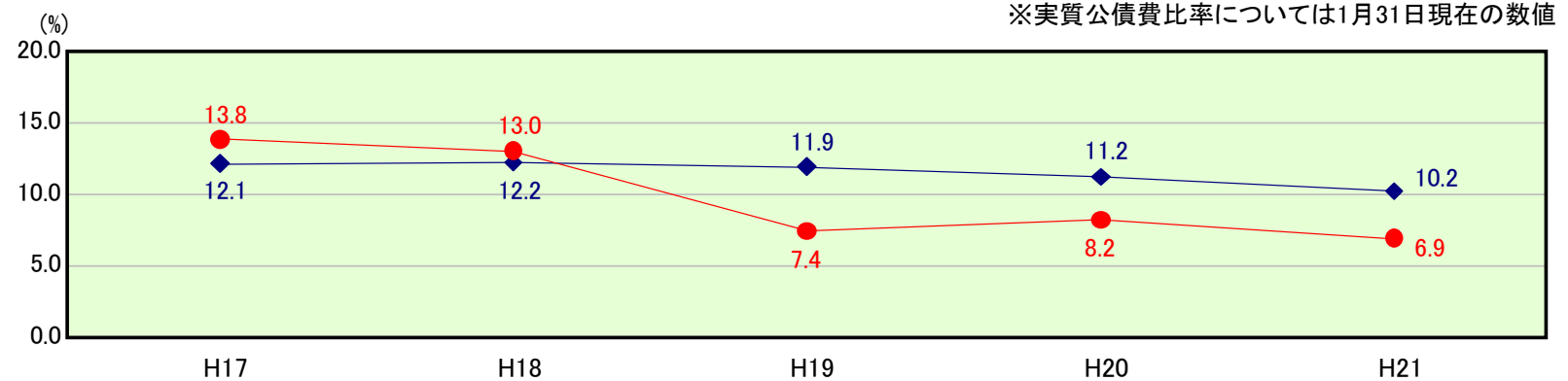
公債費及び公債費に準ずる費用の分析



公債費及び公債費に準ずる費用(実質公債費比率の構成要素) ※1月31日現在の数値

項目	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額		対比 (%)
		当該団体 (円)	類似団体平均 (円)	
元利償還金の額 (繰上償還額等を除く)	12,080,390	25,278	27,462	▲ 8.0
積立不足額を考慮して算定した額	-	-	8	-
満期一括償還地方債の一年当たりの元金償還金に相当するもの (年度割相当額)	-	-	77	-
公営企業債の償還の財源に充てたと認められる繰入金	3,775,218	7,900	6,800	16.2
一部事務組合等の起こした地方債に充てたと認められる補助金又は負担金に充当する一般財源等額	-	-	1,488	-
債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものに充当する一般財源等額	333,668	698	2,610	▲ 73.3
一時借入金利子 (同一団体における会計間の現金運用に係る利子は除く)	-	-	6	-
▲特定財源の額	▲ 3,374,261	▲ 7,061	▲ 8,800	▲ 19.8
▲地方債に係る元利償還金及び準元利償還金に要する経費として普通交付税の額の算定に用いる基準財政需要額に算入された額	▲ 9,029,641	▲ 18,895	▲ 20,233	▲ 6.6
合計	3,785,374	7,921	9,418	▲ 15.9

※参考 実質公債費比率及び起債制限比率の推移

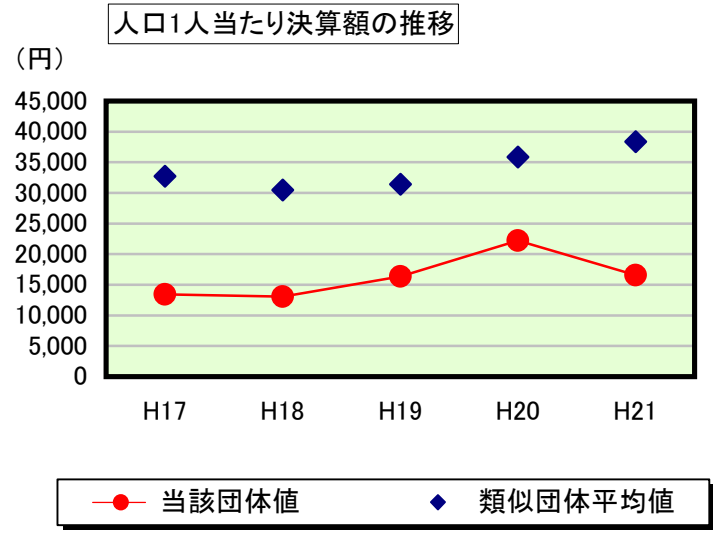


● 実質公債費比率
◆ 起債制限比率

歳出比較分析表(平成21年度普通会計決算)

千葉県 松戸市

普通建設事業費の分析



普通建設事業費

	当該団体決算額 (千円)	人口1人当たり決算額				
		当該団体(円)	増減率(%) (A)	類似団体平均(円)	増減率(%) (B)	(A)-(B)
H17	6,289,812	13,409	▲ 15.0	32,735	107.5	▲ 122.5
うち単独分	5,011,958	10,684	▲ 15.8	23,112	82.2	▲ 98.0
H18	6,153,157	13,071	▲ 2.5	30,496	▲ 6.8	4.3
うち単独分	4,531,691	9,626	▲ 9.9	20,327	▲ 12.1	2.2
H19	7,759,073	16,379	25.3	31,404	3.0	22.3
うち単独分	5,014,385	10,585	10.0	20,611	1.4	8.6
H20	10,594,401	22,219	35.7	35,872	14.2	21.5
うち単独分	6,434,922	13,496	27.5	21,259	3.1	24.4
H21	7,928,689	16,591	▲ 25.3	38,349	6.9	▲ 32.2
うち単独分	6,090,945	12,745	▲ 5.6	22,585	6.2	▲ 11.8
過去5年間平均	7,745,026	16,334	3.6	33,771	25.0	▲ 21.4
うち単独分	5,416,780	11,427	1.2	21,579	16.2	▲ 15.0